

石垣市

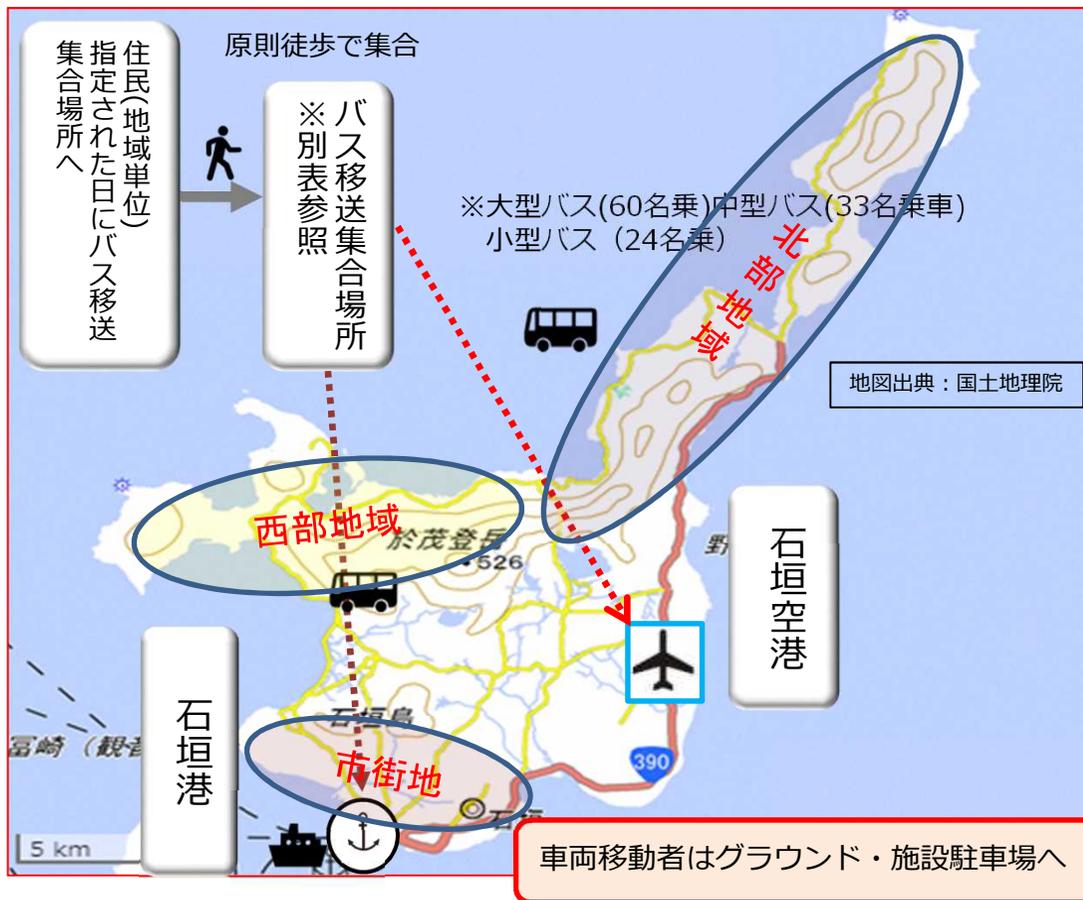
※本資料は、島外避難の検討等に係る意見交換時に案出した一例であり、特定の事態を想定したものではありません。

避難誘導の方法（全般的方針）

- 沖縄県国民保護計画並びに県の避難方針に基づき、全住民（滞在者含む）について、別途定めた日時から避難を開始（避難誘導等に係る市職員は除く）し、県が調達した航空機、船舶をもって避難先（福岡県）へ避難を完了させる。
- 避難順は空港から遠い地区や交通アクセスが脆弱な北西部の住民から開始する。

島内の避難誘導の基本的な考え方（右図参照）

- 空港から遠い地域や交通アクセスの弱い北西部地域の集落単位で順次避難させる。
- 地域単位（字別）での避難とし、小規模集落については学校区で振り分ける。
- 住民は、バス移送集合場所へ割当てられた日時に集合し、避難手続きののち、航空機のダイヤに合わせ空港へ誘導する。
- 要支援者・ペット同伴者の輸送手段は旅客船・フェリーを活用し避難する。



島外輸送計画 別紙イメージ参照

- 県が調達した避難用機材（航空機・船舶）の運航ダイヤに基づき、6日以内で全住民が島外避難。
- 市職員の避難誘導、避難者手続き、空港GH、保安検査などの円滑化が課題

島内輸送計画 別紙イメージ参照

- 県が確保した航空機等の運航ダイヤに合わせて、バス移送集合場所→空港へ市が確保したバスで輸送
※島内バス会社4社計77台（大型62台（60名乗り）、中型6台（33名乗り）、小型9台（24名乗り）
- バス移送集合場所までの移動手段は、原則徒歩。避難行動要支援者、移動距離が長い方々は車両移動可能とし、市が指定する場所駐車。（学校グラウンド・施設駐車場）

残留者の確認方法等

- 確認者：自治会長、市職員、沖縄県警等、（自衛隊）
- 派遣された職員等は、観光客等一時滞在者も、宿泊施設等の協力を得て、残留者の有無を確認する。
- 避難完了した地区は、沖縄警察等に要請し、警備を強化する。

避難要領の通知・伝達要領

- 防災行政無線、市HP、公式SNS、市広報誌、新聞、広報車、消防車、テレビ、ラジオ等を用いて伝達する。
- 伝達系統は、台風等の自然災害の防災計画に準じる。

1. 避難者数

- ①石垣市（48,943人）：入域観光客数3,700人
- ②竹富町（4,302人）：入域観光客数2,386人
- ③与那国町（1,707人）：入域観光客数68人

2. 避難実施単位

地域単位（字別）での避難とし、小規模集落については集合場所への距離ではなく学校区を考慮する。
北西部住民から優先的に避難（図上訓練）

平久保	久宇良	20	吉野	1	平久保	52	平野	37
伊原間	伊原間	158	明石	121				
野底	栄	82	下地	123	兼城	63	多良間	46
桃里	星野	166	伊野田	143	大野	11		
桴海	米原	139	富野	24	大田	28	伊土名	55
崎枝	崎枝	131						
名蔵	名蔵	291	元名蔵	70				
川平	川平	582	大嵩	15	仲筋	9	吉原	250
白保	白保	1554	大里	96				
宮良	宮良	1733						
大浜	大浜	3682	磯辺	549	川原	233	三和	33
平得	平得	2794	開南	60				
真栄里	真栄里	5854	於茂登	65				
登野城	登野城	9574	嵩田	139				
大川	大川	3357						
石垣	石垣	3971						
新川	新川	8438						
美崎町	美崎町	409						
新栄町	新栄町	2362						
浜崎町	浜崎町	1112						
八島町	八島町	311						
合計								
竹富町	竹富町	4302						
与那国町	与那国町	1707						

国民保護島外避難における集合場所・バス割振表

バス移送場所	対象地域	使用台数			避難者数	備考
伊原間中学校	伊原間地区以北（平野まで）、伊原間地区以西（伊土名まで）	13			758	
伊野田小学校	大野・伊野田・星野・大里	7			416	
富野小中学校	米原・富野・大田	3		1	191	
川平小中学校	吉原・大嵩・川平	14		1	856	
崎枝小中学校	崎枝	1			131	
名蔵小中学校	元名蔵・名蔵・嵩田	5	2		361	
大本小学校	於茂登・開南	1	2		264	
川原小学校	川原・三和	4	1		266	
白保小学校	白保（大里除く）	26			1,554	
宮良小学校	宮良	28	1	1	1,733	
大浜小学校	磯辺・大浜（川原除く）	8		3	4,231	
大浜中学校	大浜	63		2		
八重山商工高校	真栄里・八島町				6,165	※真栄里地区を町内分割する
総合体育館	平得・真栄里・				2,794	※真栄里地区を町内分割する
登野城小学校	登野城	158		3	9,574	
八重山農林高校	大川	56			3,357	
石垣小学校	石垣	65		3	3,971	
石垣中学校	新川				8,438	※新川地区を町内分割する
真喜良小学校	新川（真喜良）					※新川地区を町内分割する
新川小学校	新栄町	39		1	2,362	
市民会館	美崎町・浜崎町	25		1	1,521	

48,943

	大型バス	中型バス	小型バス
最大乗車人数	60	33	24

東運輸	29	2	4
かびら観光交通	9		4
石垣島イーグル観光	18	4	1
カリー観光	6		

✈️ 1日最大8,780名※の輸送力

- ▶ 臨時運航機調達（B738等）
 - ▶ 石垣—福岡（約2時間）を骨幹輸送に位置づけ
東京2便・大阪1便・名古屋1便は縁故避難者用のみ
合計：一日52便の運航（調整中）
 - ▶ 空港GH・保安検査・避難手続き等の円滑化
 - ▶ 空港までの島内輸送の円滑化
- ※最大輸送力は今後の調整で増減する

🚢 1日最大約1,500名※の輸送力

- ▶ 近海使用の船舶調達
 - ▶ 石垣港—鹿児島港の区間を検討
定員500名×3便→1,500名
 - ▶ 要支援者、ペット同伴者等を想定
 - ▶ 近海区域を航行可能な船舶を国（内閣官房・国土交通省）の支援の下、確保
 - ▶ 事業者のみならず、公船や海上保安庁、自衛隊の船舶の確保も並行して検討
- ※最大輸送力は今後の調整で増減する

島外輸送力 ➡️ 1日あたりの最大輸送力 ✈️ + 🚢 計約10,280名※

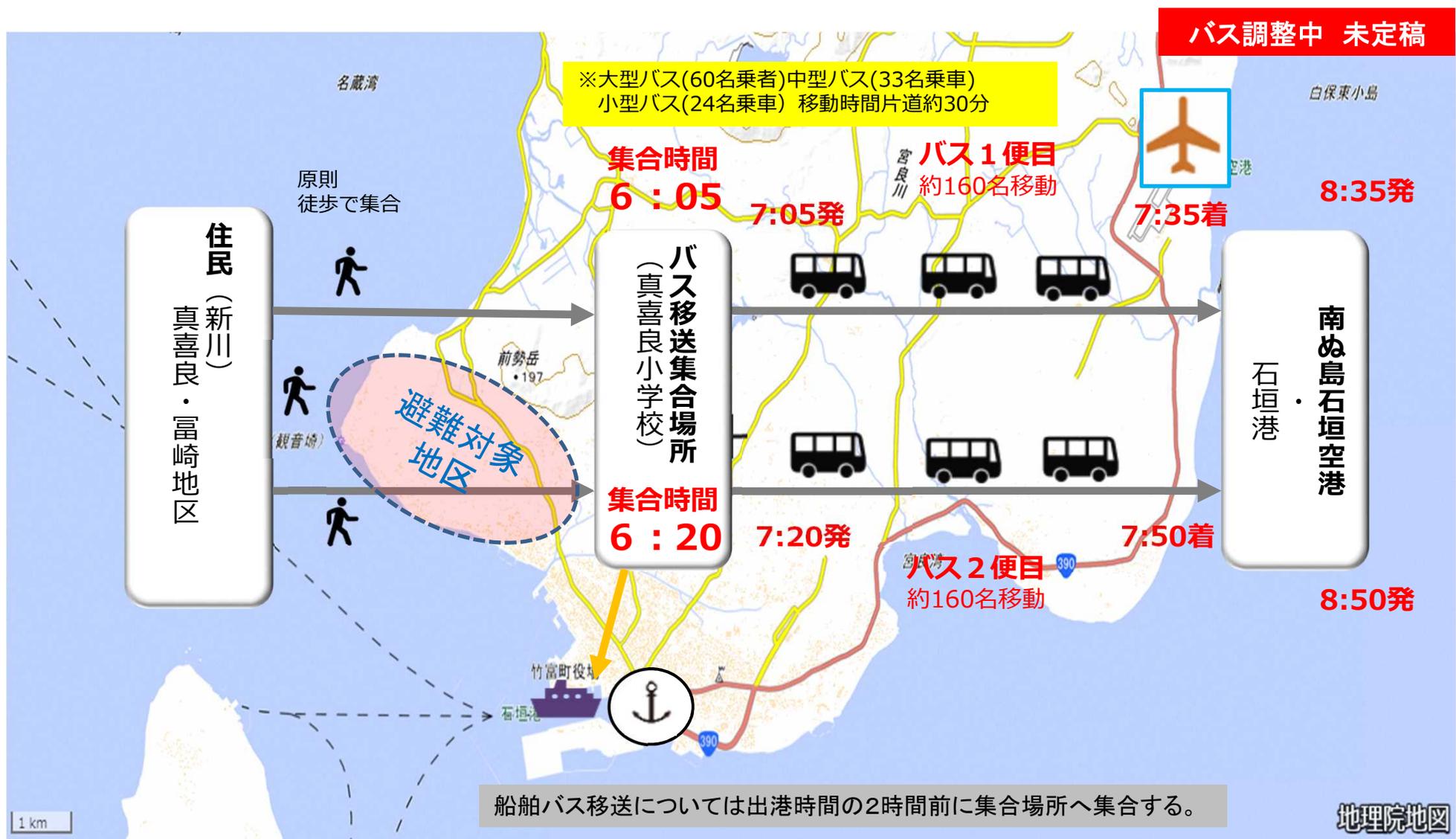
※最大輸送力は今後の調整で増減する

バス移送計画に基づき、航空ダイヤに合わせバス移送場所（地区ごと）から移送
※移送場所へは原則徒歩、車両移動者は学校グラウンド、または施設駐車場へ駐車。

- 〈輸送力確保と避難誘導の方針〉
- ☞ 一般の避難者の島外輸送力の主力は海路とし、空路も補完的に活用。
 - ☞ 要配慮者は、空路を主力としつつ、船舶も補完的に活用。
 - ☞ 船舶が着岸できない場合（目安の波高6m）は、空路のみの輸送となる。（別パターンで整理）



バス移送集合場所の真喜良小学校には原則徒歩で集合後、南ぬ島石垣空港まで以下のとおりバスで移動、8：35発の航空機で福岡空港に避難



※バス会社（指定公共機関）との配車調整は今後の調整とする。



● ← バス移送集合場所

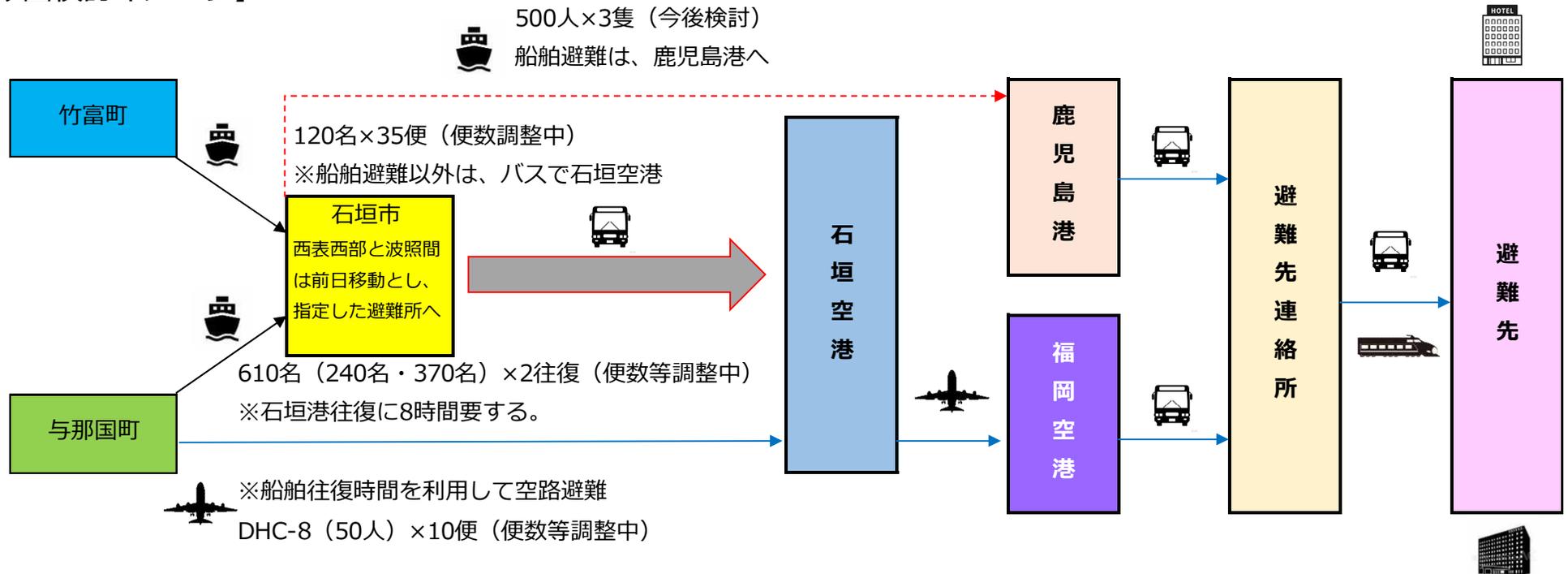
バスの輸送ルートは3ルートとし、搭乗便ごとにルートに分ける



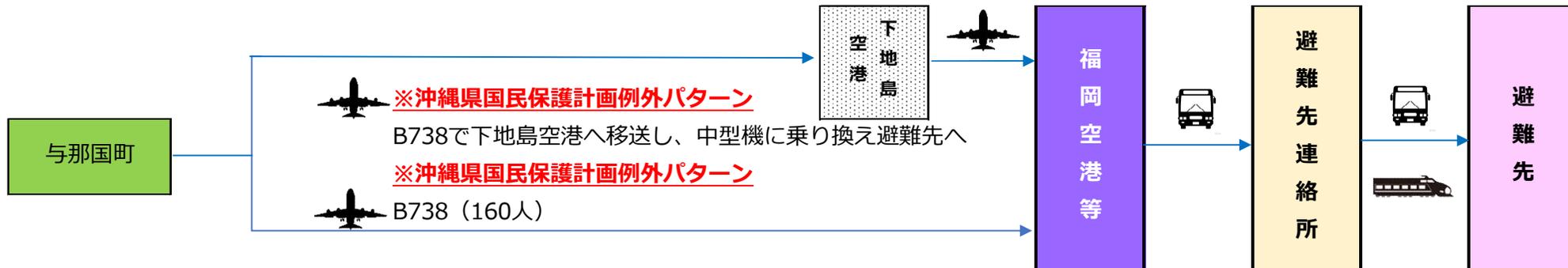
国道390号白保エネオス〜県道211までの区間は許可車両以外の進入禁止区間とする。

バスの輸送ルートは3ルートとし、搭乗便ごとにルートに分ける

【今回検討イメージ】



【別パターン案 (今後必要に応じて検討が必要)】



※今後、与那国から下地島空港に向かうパターン、直接県外へ向かうパターンも検討する必要があるのではないか。
(フライト時間が長いことが難点)